

「冷媒動向の最新情報と課題を探る」

主 催：(公社) 日本冷凍空調学会 近畿地区事業推進委員会

協 賛：(一社) 近畿冷凍空調工業会

日 時：2018 年 11 月 22 日 (木) 10:30~16:30

場 所：大阪市立大学 文化交流センター (大阪駅前第2ビル 6階)

地球温暖化問題においては、温暖化係数 (GWP) の大きな冷凍空調用冷媒が常に問題視されています。これまで当学会では多くの時間・人材を投入し、研究・調査を行い、その結果を逐次シンポジウムやセミナーなどで発表しています。冷媒の用途は空調・冷凍・冷蔵・加熱と幅広く、これらに求められる性能、安全性、安定性、経済性、入手性、ならびに温度圧力範囲などが市場要求とマッチングしないと普及には至らないという課題がありますが、昨今では、候補冷媒も HFC、HFO、自然冷媒、混合系など多岐に亘っており、一部は製品への使用も始まり新たな段階を迎えようとしています。今回のシンポジウムは最近話題の混合冷媒について最新情報を基に議論を深めたいと考えています。各位、奮って参加されますようご案内申し上げます。

1. 基調講演			
1-1	冷媒の動向	日本冷凍空調学会 会長 香川 澄	10:30~11:20
2. 混合冷媒の最新動向			
2-1	低GWP化に向けた混合冷媒動向	九州大学 次世代冷媒物性評価研究センター 教授 東 之弘	11:20~12:00
昼食休憩 (60分)			
2-2	混合冷媒 “XP・XL シリーズ”	三井・ケマーズフロロプロダクツ(株) 石川 淳一	13:00~13:30
2-3	HFO-1123 をベースとして次世代冷媒 AMOLEA®について	AGC (株) 福島 正人	13:30~14:00
2-4	冷凍冷蔵用低 GWP 冷媒 Creard R-407H / R-407I について	ダイキン工業 (株) 大久保 瞬	14:00~14:30
2-5	混合冷媒使用時の潤滑油、機能部品等への影響	ダイキン工業 (株) 松浦秀樹・平良 繁治	14:30~15:00
(休憩・会場レイアウト変更 20分)			
3. パネルディスカッション		講師全員	15:20~16:30

受講料：会 員 (協賛団体を含む) 13,000 円 冷凍技士 10,000 円 非会員 20,000 円 学生 2,000 円

定 員：100名 (定員になり次第締め切ります)

申 込 先：一般社団法人 近畿冷凍空調工業会 TEL 06-6233-3201 FAX 06-6233-3202

CPDポイント6.0

(〒541-0041 大阪市中央区北浜1-3-14 リーガル北浜ビル 9階)

振 込 先：近畿大阪銀行 本町営業部 普通預金口座 0003992 シャ) キンキレイトウクウチョウコウギョウカイ

申込方法：受講料を上記の専用口座にお振り込みのうえ、その振込票のコピーを添え、下記の参加申込書によりFAXにてお申し込みください。受付次第、下記申込書に記載のメールアドレス宛に、参加券と会場案内を送信します。なお、振り込まれた受講料は返却できません (但し代理出席は可能です)。また、当学会で開催するセミナー・見学会の参加券5枚で年次大会へ1名無料で参加できます (有効期限：開催日より3年間)。

切 取 線

NO. _____ 2018 年度近畿地区シンポジウム (2018.11.22) 参加申込書

氏 名	<input type="checkbox"/> 学会会員 (No. _____) <input type="checkbox"/> 非会員 <input type="checkbox"/> 近冷工 <input type="checkbox"/> 冷凍技士 (技士 No. _____) <input type="checkbox"/> 学生		
メールアドレス (参加券の返信先)			
会社名	部 署		
会社所在地	〒 _____		
連絡先	TEL (_____)	FAX (_____)	

※ 振込票のコピーを添付して下さい。